

# 山下てんせい

自由民主党神戸市議員団 市政報告 vol.19

市政に関するご意見はスマホカメラで QRコードを読み取っていただくと簡単です  
メールフォームに直接つながります→



山下てんせい

検索

前回に引き続き、令和 4 年 6 月 27 日の質疑の内容を踏まえて市政報告をさせていただきます。  
何かとあわただしい時期ではございますがご一読いただけますと幸いです。

**山下** 2021 年 6 月 25 日の本会議にて、私は西神中央公園の広場の積極的な利活用に向け、イベントやプログラムの実施に必要な照明・配電盤の整備について質問し、地域や民間事業者の意見を取り入れながら、日常的なイベントやプログラムの開催に必要な設備などを整備していく旨の答弁がありました。その後の進捗はどうなっているのかお答えください。

**油井副市長** サウンディング調査の成果も踏まえながら、公民連携事業の可能性について検討を行うとともに、地域が実施する日常的なイベントやプログラムの改正に必要な設備の整備を検討している。

具体的には、地元が実施する桜まつりなどのイベントを行うに当たって必要となってくる配電盤について、広場付近への設置を進めていきたいと考えている。

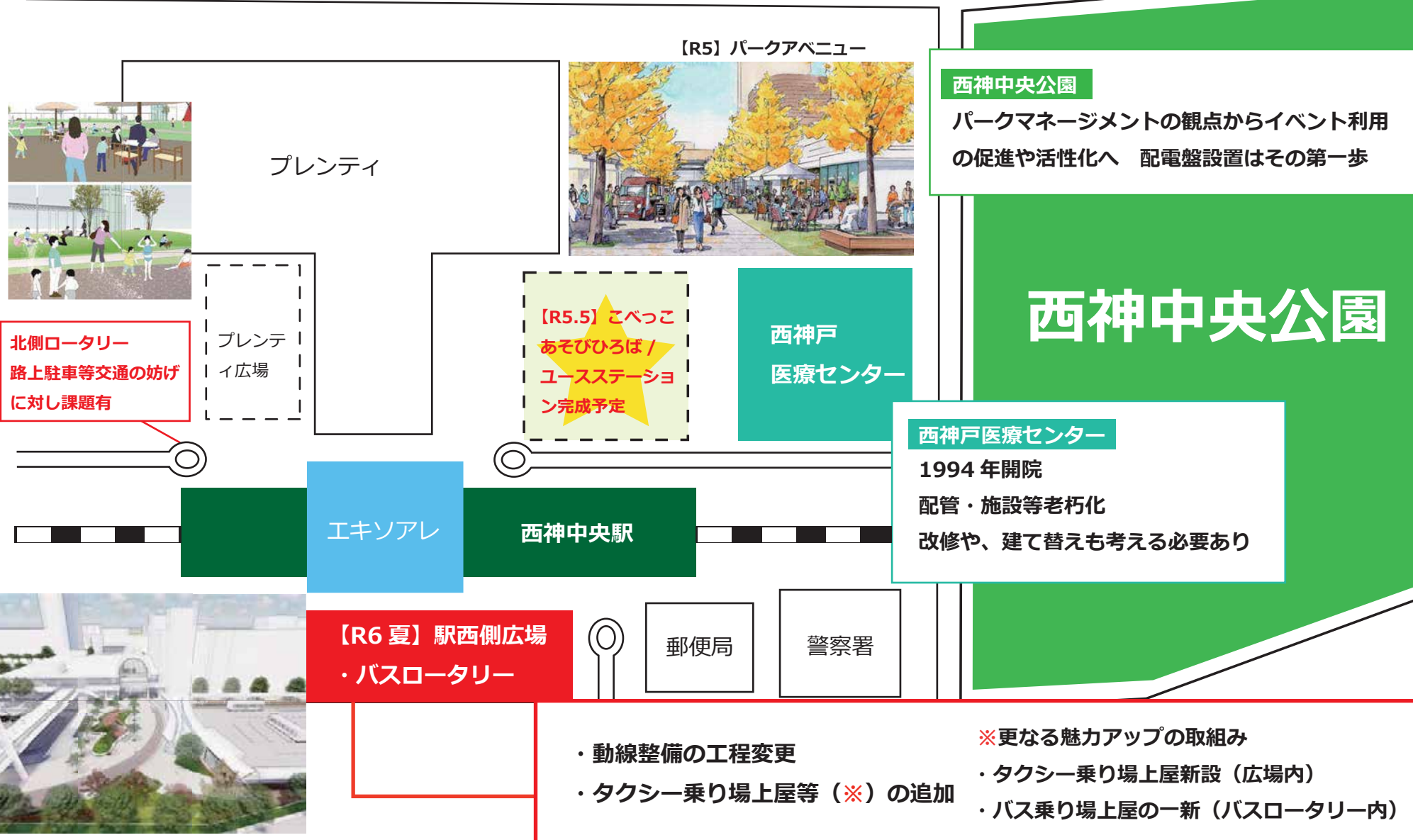
そのために、まずはコロナ禍の状況でできていなかった地元との協議を進め、配電盤の設置場所など、具体的な整備内容について詰めてまいります。



## 西神中央公園の積極的な活用について

### 西神中央駅エリア再開発の進捗状況

西区役所



# 西神車庫用地の活用について

**山下** 令和7年度に廃止する地下鉄西神・山手線の西神車庫用地の一部について、売却に向けた民間事業者へのサウンディング調査を実施すると聞いています。人口減少対策や地域活性化及び交通局の経営改善の観点から、有効な利活用を検討すると聞いておりますが、売却予定の余剰地は広大な土地であり、西神中央エリアの将来のまちづくりに多大な影響を及ぼすと思われます。

そこで、東京などの遠方も含む多様な事業者に対し、幅広く活用可能性を調査すべきですが、どのように事業者に対し広報・アプローチをしていくのか、想定される活用方法と合わせて見解を伺います。

**城南交通局長** 西神車庫用地は活用可能面積が5ヘクタールと大きく、西神中央エリアのまちづくりの貴重な資源であると考えており、人口減少対策だけではなく、地域生活の利便性向上や地下鉄利用者数増加への寄与等、一体的に捉えて活用を図っていく必要があると認識している。

駅からの距離が比較的近く、集合住宅用地としての魅力は非常に高いと見込んでいるが、西神車庫の用地の活用は現時点では活用の具体的な方法について特定することなく、土地の事業可能性調査として、東京圏を含めた幅広い事業者を対象に公募によるサウンディング調査を行っていく。

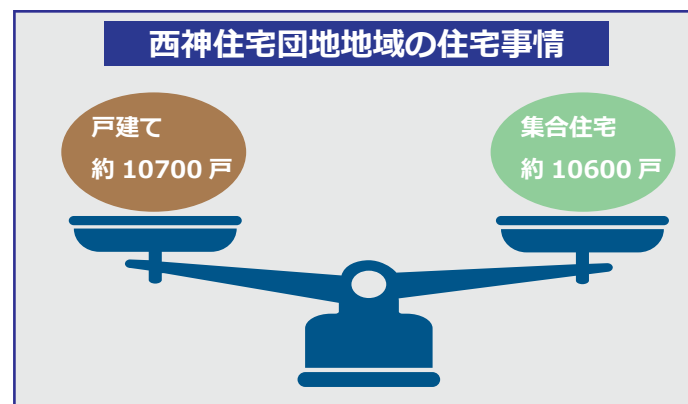
**山下** 神戸にいながらにして東京の大学の授業が受けられるということも、この時代であれば考えられるのではないかと考えておまして、その基盤として、神戸で何ができるのかという視点も大事ではないかと考えています。そういった多様な提案というものを期待したいと思っています。令和7年と、もう目の前の話ですので、丁寧によくお願いいたします。



交通局

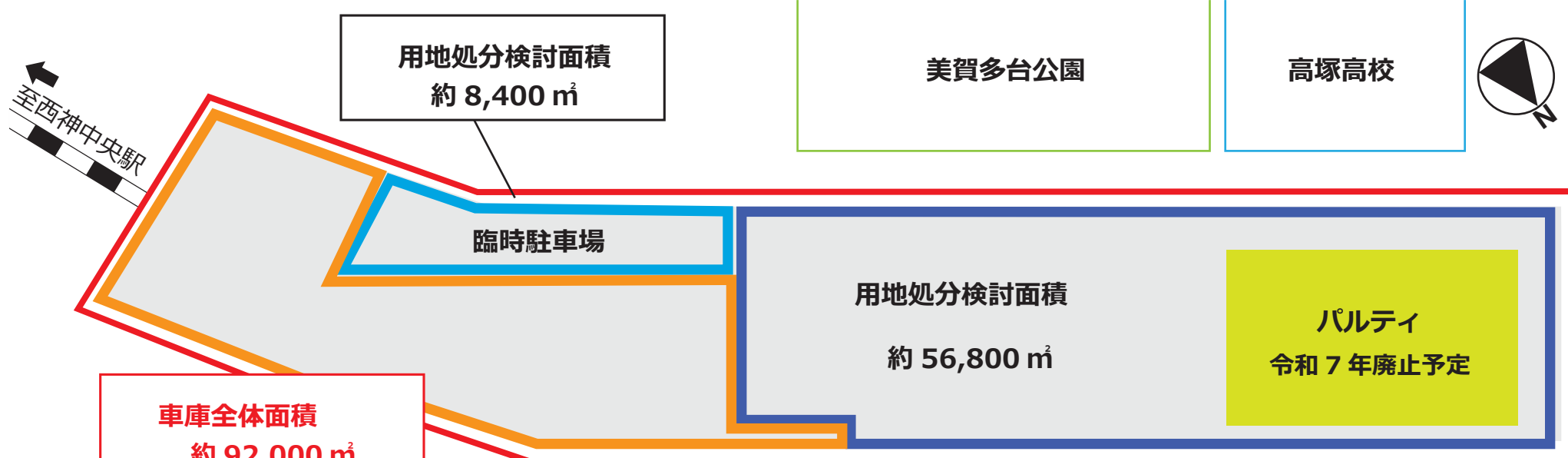
令和7年度をめどに  
この土地を売却したい

スケジュール  
R4年度 サウンディング調査  
R5年度 調査をもとに売却準備



**空家率**  
1.4% (164戸)

しかし集合住宅ができると  
戸建て地域の空洞化の恐れがあり



山下議員の意見

- ・人的交流の促進
- ・昼間人口の増加
- ・地下鉄利用客増

を考えると大学等学術施設が良いのではないかと  
みなさまのお考えをお聞かせ下さいませ

こちらをカメラで読み込んでいただくと  
簡単にご意見を投稿できます。

